

令和4年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策3 安心して学校に通える環境を提供します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	277	児童生徒教育相談事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
22,964千円	22,964千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。心の教育相談員による相談活動を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none">不登校、いじめ、虐待への対応など、学校が抱える課題について、スクールカウンセラー未配置の小学校を中心に、学校状況に応じて心の教育相談員を配置し、早期発見・早期解決を目指します。学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を通して児童生徒の「学校復帰」、また登校できない状況の中で「居場所の提供」「自主性・自発性の育成」を目指します。学校教育相談員による発達相談を通して、発達に課題のある児童生徒のより良い成長を支援します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none">電話相談、面接相談を継続することにより、児童生徒の不応対に対して早期発見・早期解決を図ることができます。不登校状態の児童生徒が適応指導教室に通級することにより、生活習慣の改善が図られ、学校復帰への支援になります。発達の相談を行うことにより、保護者の不安解消や、発達に課題のある児童生徒のより良い成長につながります。心の教育相談員を配置することで、児童の諸問題の未然防止につなげることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	18,591千円	心の教育相談員(8人分)、学校教育相談員分(10人分)
3 職員手当等	3,183千円	会計年度任用職員期末手当
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	935千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	139千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	116千円	事業用消耗品
計	22,964千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和4年度計画値
学校教育相談員配置数	10人
心の教育相談員配置校数	10校
教育センターで配置している相談員による相談件数	4,000件
適応指導教室ののべ通級者数	2,000人
適応指導教室の通級者数	小6人 中30人
通級者の学校復帰率	小50% 中70%